YAMATO SPORTS

折りたたみ式アルミ車いす

YFWC-980

取扱説明書

この度は『折りたたみ式アルミ車いす:YFWC-980』をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
この取り扱い説明書は、ご使用の前に必ずお読み頂いた上で正しく御使用頂けますようお願い致します。

- この取扱説明書はご使用になった後も大切に保管して下さい。
- 当製品を他人に譲渡される場合、この取扱説明書も一緒にお渡し下さい。
- ご不明な点が御座いましたら、製造元までお問い合わせ下さい。

必ず本書末ページの保証書をお読み頂き、保証規定をご確認・同意頂いてから、
アフターサービスの為、販売店(購入店名)・購入日・お名前・お電話番号を記入した上で製品をご使用下さい。

折りたたみ式車いす

安全にご使用いただくために

YFWC-980

この取扱説明書は、
製品を安全に正しくお使い頂き、危害や損害を事前に防止する為のものです。
安全に、また快適にご使用いただくために、
本書を良くお読み頂いた上で使用方法・全ての事項を必ず守ってご使用下さい。

■ご使用の前後の注意事項

- ご使用前には必ず、車体各部のボルトやナットおよび駆動部等の締まり具合を確認し、
  ご使用中の思わぬ破損や事故を防ぐ為、破損していたり緩んでいる所が無いか確認してください。
- ご使用前には必ず、アクセサリー類やベルト等、車輪に巻き込む恐れのある物は全て外して下さい。
  車輪に異物を巻き込むと、思わぬ事故や怪我の原因となります。

■製品保管時の注意事項

- 清潔な場所に製品を保管して下さい。
- 製品はいつも清潔にして下さい。
  特に、手や身体を触れるハンドルや座面・ブレーキ等は除菌剤等で清潔に保って下さい。

■ご使用時の注意事項

- 車いすに乗るとき・降りるときには、必ず**フットステップ**を上げておいて下さい。
  フットステップは、車いすに乗っている間に足を乗せておく為のものです。
  フットステップの上で立ち上がったり、乗り降りのときに**フットステップ**を使うと、
  車いすが破損したり、また転倒して怪我をするなど危険です。
- 走行中は、必ず足をフットステップに乗せておいてください。
  ステップから足をはずしたり、地面に足を付けたりすると、車いすと地面に巻き込まれたり、
  周りの障害物に接触するなど、怪我をする恐れがあり大変危険です。
- 踏み切りのレールや溝などの上を走行する時は、必ずそれらに対して直角に走行して下さい。
  レールや溝などにそって走行したり、斜めから進入するとレールや溝などにはまり大変危険です。
  安全の為、このような場所を走行する場合は必ず介助者と一緒に走行してください。
- 坂道を走行する場合は、思わぬ方向へ車いすが進むことがありますので大変危険です。
- **駐輪ブレーキ**は、絶対に走行中または使用しないで下さい。
  駐輪ブレーキは、駐輪するときまたは乗り降りの際にのみ使用してください。
  走行中/移動中に使用すると車輪がロックし、転倒する恐れがあります。
- 車いすにお乗りの際は、車いすから身体を乗り出すことはしないで下さい。
  バランスが崩れ、転倒の恐れがあり大変危険です。
- 自走される場合はいつでも安全に停止できるよう慎重に、ゆっくりと徐行してください。
  強くまたは速く操作すると、転倒や怪我、とっさに停止できない事もあり危険です。
- 車いすを、物品の運搬や踏み台にする等の本来の目的以外では絶対に使用しないで下さい。
- シート以外に腰掛けないで下さい。
- 段差や路面の凸凹を乗り越える際は、必ず介助者がクライムバーを利用して乗り越えてください。
  転倒や怪我、製品の破損等の危険を防ぐ為、決して勢いをつけて乗り越えることはしないで下さい。
- いかなる人も、分解・改造は行なわないで下さい。
  車いすに不具合等が発生した場合でも同様です。
  思わぬ怪我、破損等が発生する恐れがあり大変危険です。
  尚、分解・改造によって発生した事故や破損は製品保証対象外となりますので必ずお守り下さい。
- 車いすに不具合が発生した場合、製造元へご連絡下さい。
  保証規定に基づき、修理・交換等の対応をさせていただきます。
  詳しくは、本書末頁にございます『■アフターサービスについて』を
  ご覧下さい。

YAMATO
ヤマトヒューマン株式会社

折りたたみ式車いす

安全にご使用いただくために

YFWC-980

- 車いすを投げたり、落としたり、叩く等の衝撃を加えるようなことは絶対にしないで下さい。
  破損したり、走行中に思わぬ故障を招く事があり大変危険です。
- 夜間や雨天時は通行者や車から発見しにくくなりますので十分にご注意下さい。
- 坂道の上り下りの際は、必ず介助者に支えてもらってください。
  上るときは介助者が下側、下るときも介助者が下側となり慎重に車いすを支えるようにして下さい。
  坂道はスピードが出やすく、また搭乗者、介助者、車いすともに不安定になりやすく、非常に危険ですので、いつでも安全に停止できるようにゆっくりと慎重に操作して下さい。
  また、急な傾斜などの危険だと思われる場所では無理に走行しないで下さい。
- 認知症(痴呆症)の方がご使用される場合は製品の一部や部品等を飲み込むこと等が考えられますので十分にご注意下さい。
- 認知症(痴呆症)の方がご使用される場合は走行中に駐輪ブレーキを掛けたり、または駐輪中に駐輪ブレーキを解除することなどが考えられますので充分にご注意下さい。
- 危険防止の為に駐輪時/走行時を問わず、車輪や車輪のスポーク、フレーム等に指を差し込まないようにご注意下さい。
  メンテナンスや掃除の為にこれらを行う場合は怪我をしないように充分にご注意下さい。
- タイヤを持って車輪を操作しないで下さい。
  ブレーキや車輪に巻き込まれたり、タイヤに付着した異物等で怪我をする恐れがあり危険です。
- 下記のようなところに車いすを放置しないで下さい。
  ・車道に近いところ　・人通りのあるところ　・路面に段差や凸凹のあるところ
  ・湿気の多いところ　・雨風のあたるところ　・その他危険が起こると考えられるところ
- お子様や人通りのあるところを避けて保管して下さい。
- お子様が使用する際にも介助者も共に充分使用方法を理解し、必ず介助者の監視の下でご使用さい。
- 介助者および搭乗者の身体の一部、または衣服やアクセサリ等などがタイヤ・スポーク・フレーム・キャスタ等の車いすの各部、また地面・建物・設備・通行者等に接触するなどして、
  はさまったり衝突するなどして怪我をする等の危険性が無い事を確認してからご使用下さい。
  また、走行前には周囲に危険が無い事を必ずご確認の上でご使用下さい。
- 車いすに記されている『使用者最大重量』は、積載物も含んだ重量を指します。
  『使用者最大重量』を超えて使用し、発生した破損・事故は製品保証対象外となります。
  『使用者最大重量』を必ず守ってご使用下さい。

- 安全性・快適性を保つ為、月に一度の定期点検は必ず行ってください。

- 背もたれシート背面のポケットには、温度の高い物・温度の低い物、尖った物、スプレーなどの破裂する可能性のある物等の危険な物は入れないようにして下さい。

- 背もたれシート背面のポケットから転落したり、はみ出て車体や何かに引っかかる可能性のある物は入れないようにして、常に必ずポケットのふたを閉めてください。

- ハンドル・フレーム、ブレーキ・車輪・駆動部等に袋・カバンなど物を掛けたりしないで下さい。
  それらが障害物となり、思わぬ動作の原因や、とっさの操作が出来なくなったりするなど、
  危険ですのでご注意下さい。

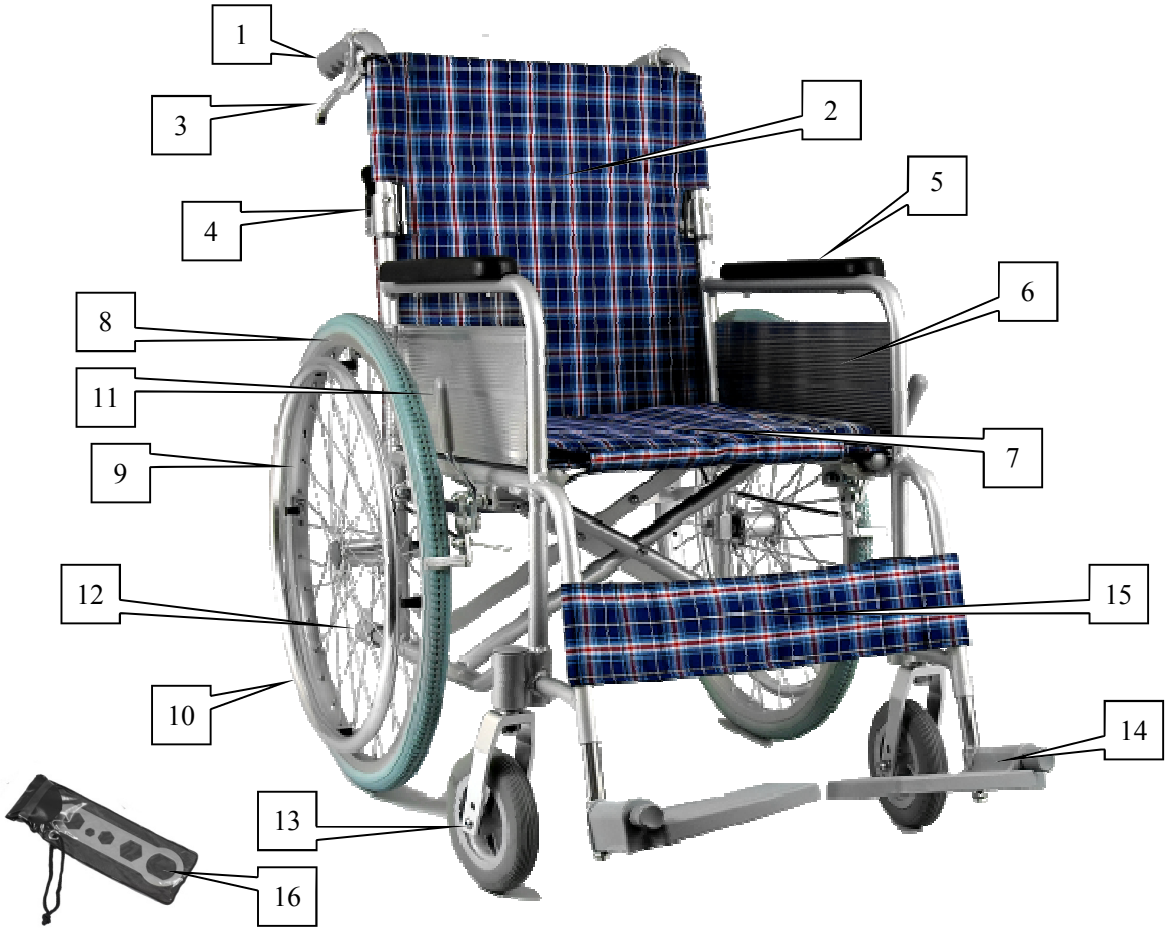
- 以上の注意点以外でも、無理な使用・危険だと考えられる使用はおやめ下さい。
  事故や怪我、破損等の原因となります。

YAMATO
ヤマトヒューマン株式会社

折りたたみ式車いす

各部の名称

YFWC-980



①ハンドルグリップ	介助者が車いすを移動させる時に使用します。
②背もたれシート	車いす搭乗者用の背もたれです。
③ハンドブレーキ	介助者が車いすを停止させたり、減速させるときに使用します。
④背折れレバー	背もたれシートを折りたたむときに使用します。
⑤アームレスト	搭乗者用の肘掛けです。
⑥サイドカバー	衣類等が車輪に巻き込まれるのを防ぎます。
⑦座面シート	搭乗者が腰掛けるシートです。マジックテープ式で取り外し可能です。
⑧パンクレスタイヤ	空気を使わないのでパンクの心配がありません。
⑨ホイール	駆動輪です。
⑩ハンドリム	自走するときに使用します。
⑪駐輪ブレーキレバー	車いすを駐輪するときに使用します。
⑫クライムバー	段差や凸凹を乗り越える時に介助者がこれを踏んで車いす前方を持ち上げて乗り越えます。
⑬前輪	360度回転し方向転換できる車輪です。
⑭フットステップ	搭乗者が足を乗せる板です。乗り降りの際には使用できません。
⑮レッグサポート	搭乗者の足が車いすの下に入り込むのを防ぎます。マジックテープ式で取り外し可能です。
⑯メンテナンスツール	車いすの各部調整・メンテナンスを行うときに使用する工具です。

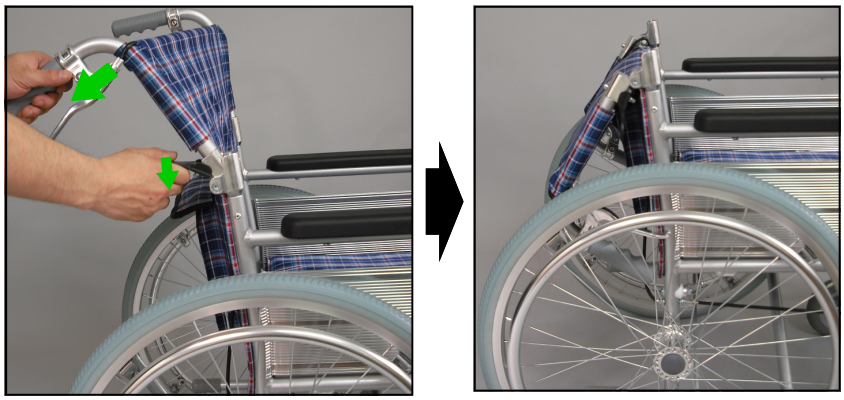
YAMATO

ヤマトヒューマン株式会社

折りたたみ方法

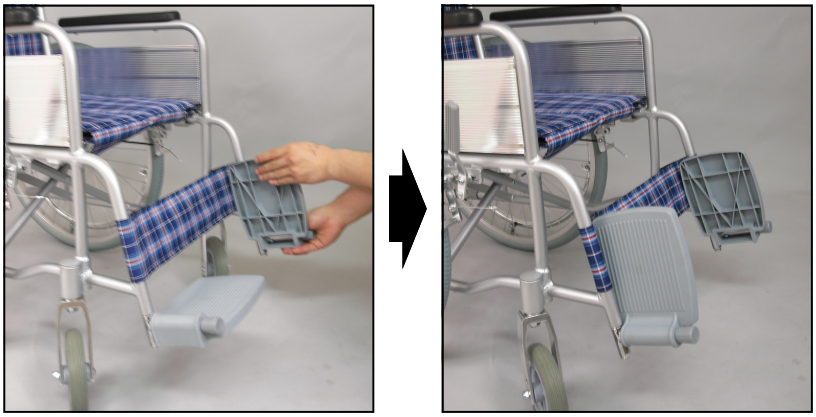
折りたたみ式車いす
YFWC-980

1. 背もたれを倒します。

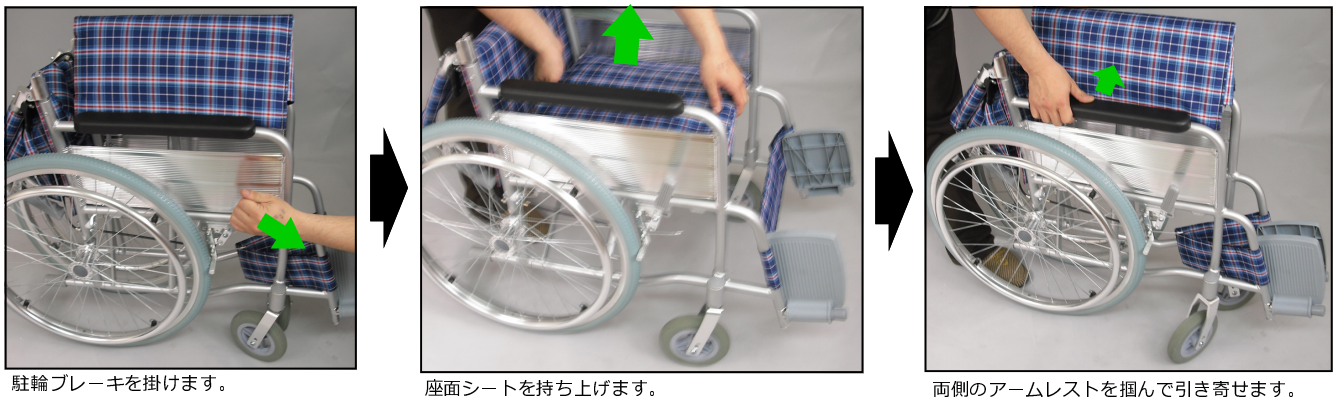


背折れレバーを引き、背もたれを倒します。

2. フットステップを持ち上げます。



3. 車いす全体を折りたたみます。



駐輪ブレーキを掛けます。

座面シートを持ち上げます。

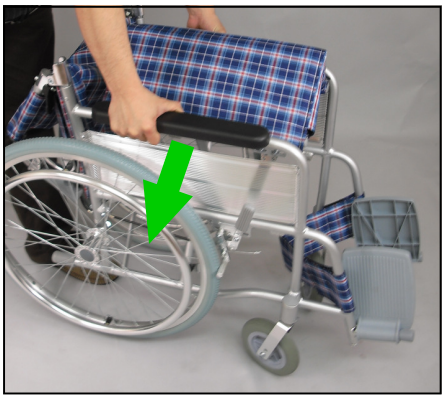
両側のアームレストを掴んで引き寄せます。

4. 折りたたみ完了！

ヤマトヒューマン株式会社

展開方法

1. 車いすを展開します。



アームレストを掴んで広げます。

ある程度広げられたら、座面シートを押さえてフレームを完全に展開します。

2. 背もたれを起こします。

グリップを掴んで背もたれを起こします。

左右両方の背折れレバーのノッチが『カチッ』と音が鳴るまで確実に背もたれを起こします。

3. フットステップを調節します。

付属のメンテナンスツールを使用して下部のボルトを緩めると、ステップの位置を調節できます。
調節し終わったら、確実にボルトを締めてフットステップを固定して下さい。

4. 使用する場合は、乗車前点検を行います。

乗車前点検の方法については、『乗車前点検』のページをご覧下さい。

折りたたみ式車いす

乗車前点検

YFWC-980

車いすをご利用になる前には、必ず下記の乗車前点検を行いましょう。
安全性と快適性の為に必要な、重要な点検です。

---

① タイヤの溝はありますか？また外れそうになっていませんか？

外れていたり、外れそうになっている場合は、ホイールに確実に装着してから使用して下さい。
また、磨耗してタイヤのパターンが無くなっている場合は使用せずに、ご購入頂いた販売店へご連絡下さい。
ホイールに亀裂があったりスポークが折れている場合も使用を止め、ご購入頂いた販売店へご連絡下さい。

② 各部のボルトがゆるんでいたり、または外れていませんか？

目視では確認出来ませんから、手で触れたりメンテナンスツールで増し締めをし確認して下さい。
ボルト等がなくなっていたりした場合は使用せずに、ご購入頂いた販売店へご連絡下さい。
また、増し締めするときも締め過ぎない様にご注意下さい。
緩められない程締め付けますと逆に強度が落ち、使用中に外れる事がございます。

③ ハンドブレーキの動作に異常はありませんか？また遊びは適切ですか？

ハンドブレーキが効かない場合は危険ですから絶対に使用しないで下さい。
ブレーキレバーの遊びが少なすぎる、多すぎる場合は、ブレーキレバーのワイヤー調節部を調節します。

④ ハンドブレーキのワイヤーは正常ですか？

ブレーキワイヤーは使用していると少しずつ伸びてきます。
伸びすぎるとブレーキの効きが悪くなりますので、ワイヤーが伸びている場合は、
付属の工具を使用して、しっかりとブレーキが利く様に調整して下さい。
また、切れてしまっている場合は使用せずに、ご購入頂いた販売店へご連絡下さい。

⑤ 駐輪ブレーキの動作に異常はありませんか？

タイヤが大幅に磨耗していると、駐輪ブレーキが使用できなくなる事があります。

⑥ フットステップが確実に固定されていますか？

フットステップが確実に固定されているかを目視で判断せず、実際に触れて確かめてください。
緩んでいる場合は、メンテナンスツールを使用して増し締めをし、確実に固定して下さい。

⑦ レッグサポート・座面シートは確実に取り付けられていますか？

取り外し可能なレッグサポート・座面シートが確実に本体に取り付けられているか確かめてください。
ただしく装着されていないと、使用中にズレたり外れたりして危険です。

⑧ 背もたれシートが完全に起き上がって固定されていますか？

完背もたれシートが完全に起きているか確認して下さい。
折りたたまれたまま使用すると破損したり、バランスを崩して転倒したり、各部に身体の一部をはさむなどして危険です。
使用するときは背もたれシートは完全に起こしておきます。

⑨ フットステップ以外の部分が完全に展開されていますか？

完全に展開されているのを確認してから使用して下さい。
完全に展開せずに使用すると、破損したり、バランスを崩して転倒したり、各部に身体の一部をはさむなどして危険です。
フットステップは乗車中以外は必ず折りたたんでおき、上に載ったり、踏み台にしない様にします。

⑩ 車いす全体、特に身体に触れる箇所が汚れてはいませんか？

使用前に汚れや異物が付着していないかをチェックします。
汚れや異物が付着していたら、清潔に掃除してください。

YAMATO
ヤマトヒューマン株式会社

折りたたみ式車いす

お手入れ・メンテナンス方法

YFWC-980

異常や不具合を防止・早期に発見する為に必ず定期的にメンテナンスを行いましょう。

- **金属部**
  フレームやホイールなど金属部分は、乾いた布でよく汚れを落としてください。
  頑固な落ちにくい汚れは中性洗剤を少し含ませた布を使用して、よく乾拭きして下さい。
  水を使用するとフレームやホイール等のほとんどの部分はアルミ製ですので錆びにくいですが、まれに腐食したり鉄製のボルト等が錆びる事もあります。

- **樹脂(プラスチック)部**
  市販の中性洗剤を使用して下さい。

- **シート部**
  まず、汚れを落とす為にシート部分をぬるま湯で拭き取ってください。
  その後にきれいな水で仕上げ拭きを行った後、風通しの良い所で乾燥させます。
  また、市販されている防水加工用のスプレーなどを用いての防水河口をお勧めします。
  防止加工を行う場合は、ご使用になる防水加工用商品の取扱説明書を良くお読み下さい。
  頑固な落ちにくい汚れは中性洗剤を少し含ませた布を使用して、よく乾拭きして下さい。
  ※必ずぬるま湯で手洗い、良く乾燥させてください。
  ※洗濯機や乾燥機を使用しますと、型崩れを起こすことがありますので避けてください。

- **車輪駆動部**
  走行中などにホイールから異音がする場合、ベアリング(軸受け)にゴミが入っていたり、ベアリング内の潤滑剤が不足してしまっています。
  整備の知識がある方は、ホイールを取り外し、ベアリングのシールを傷つけない様に外してからグリースを注油します。再び組み付けの際は慎重に作業して下さい。
  修理不可能な方はお買上げの販売店までご連絡下さい。
  また、CRC等のスプレー式潤滑剤はベアリング内の油分を洗い流してしまい、油分切れとなりますし、タイヤやブレーキに付着すると大変危険ですので使用しないで下さい。

※アルコール系消毒液、中性洗剤以外は使用しないで下さい。
　塗装が解け落ちたり、変質・変色・痛みの原因となります。
※シンナーやベンジン等の揮発性の物は使用しないで下さい。
　塗装が解け落ちたり、変質・変色・痛みの原因となります。
※たわしや研磨剤、硬いブラシは使用しないで下さい。

- 前後の車輪にガタがあったりはしませんか？
  車輪や、車輪を止めているボルトが緩んでいると、まっすぐに走行できないばかりか転倒や事故の原因となります。
  大変危険ですので必ずしっかりと締め付けてください。

- 折りたたみは正常にできますか？
  きちんと折りたたみが出来ない場合、フレームの各駆動部等がきつく締まりすぎていたり油切れを起こしています。適切にボルト等を締めなおし、注油を行ってください。

その他、異常があった場合は
使用を中止して販売店へご連絡下さい。

YAMATO
ヤマトヒューマン株式会社

折りたたみ式車いす

仕様諸元

YFWC-980

製品名称	折りたたみ式車いす
製品番号	YFWC-980
座幅	400 mm
脚部長さ	座面シート端よりフットステップまで　400 mm　～　300 mm
後座地上高	400 mm
シート奥行き	400 mm
背もたれ高さ	490 mm
肘掛け高さ	シートより 400 mm　/　地上より 640 mm
サイズ(折畳時)	幅 610 mm　×　奥行 1010 mm　×　地上高 890 mm
サイズ(展開時)	幅 880 mm　×　奥行　300 mm　×　地上高 700 mm
重量	13.2kg
耐荷重	100kg
車輪(前)	6インチ / ポリウレタン製パンクレスタイヤ /
車輪(後)	22インチ / ポリウレタン製パンクレスタイヤ / アルミニウム製ホイール アルミニウム製ハンドリム
フレーム	6061アルミニウム合金 (液体塗装)
背シート	ポリエステル (裏面PVC加工)
座シート	取り外し可能　/　ポリエステル (裏面PVC加工)
アームレスト	ポリウレタン
ハンドルグリップ	合成ゴム
フットステップ	ポリウレタン
レッグサポート	取り外し可能　/　ポリエステル (裏面PVC加工)
駐輪ブレーキグリップ	合成ゴム

YAMATO
ヤマトヒューマン株式会社